

## 式 辞

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

大分工業高等専門学校が創立六〇年目を迎える記念すべき年の春、若き学生諸君をお迎えできますこと、誠にうれしく思います。このたび、難関を突破してめでたく本校に入学されたのは、本科新1年生162名、マレーシア、ラオス、ペルーからの第3学年編入生3名、そして本科を卒業し専攻科に入学された36名の皆さんです。私ども教職員ならびに在校生一同は、心から皆さんを歓迎いたします。また、本日ご列席の保護者の皆様にも心からお祝いを申し上げます。

ご承知のように、約二年前に登場した新型コロナウイルス感染症は日常を大きく変え、今なお私たちは新たな生活様式・学校様式を余儀なくされています。本日の入学式においても、検討を重ねた結果、入場者数を制限し、式典時間を短縮するとともに、考え得る予防措置を講じたうえでの実施となりました。皆様のご理解とご協力に対しまして、心よりお礼申し上げます。

さて、新入生の皆さんがこれから学ぶ大分工業高等専門学校は、独立行政法人国立高等専門学校機構が設置する全国五十一の国立高専の一角です。皆さんと同じように本科1年生に入学する同級生は約9300人、専攻科1年生は約1500人で、大学を含めた国立の高等教育機関としては国内最大規模の学校です。高専は、社会が必要とする技術者を養成するため、中学卒業の早期から、5年間一貫あるいは専攻科を含めると7年間一貫の技術者教育を行う特色ある高等教育機関です。高専では、実験・実習を重視した専門教育を早期段階から行う事により、20歳の本科卒業時には大学と同程度以上の知識・技術を身につけることができます。この特色ある高専の人材養成制度は、日本だけに止まらず、タイ、モンゴル、ベトナムなどにも導入されつつあり、高専 KOSSEN は国際的な教育制度になってきています。折しも、令和4年度は高専制度創設60周年の節目の年であり、「たゆまぬ挑戦、飛躍の高専！」をキャッチフレーズにして、さらなる挑戦、実践、創造の「力」を活かし、幅広く社会の発展に貢献することを目指しています。もちろん、大分高専もその一翼を担っています。

これまでに大分高専の本科や専攻科を修了した卒業生は、技術者や研究者として企業、大学・高専、自治体などの幅広い分野で活躍し、我が国の産業・経済など社会の発展に多大な貢献を果しています。そして、企業をはじめ社会からの高専卒業生には、実践的技術者として極めて高い評価をいただいています。今回、本科1年生に入学された皆さんは、本校の60回目の入学者、つまり60期生になります。編入学生や専攻科入学生も含め全員が、本校卒業生の先輩方が社会に果たしてきた重要な役割を、皆さん方が引き継いで行けるように、本校での勉学に励んでください。

今日から皆さんの学生生活が始まります。私は皆さんに、学生としての本校での過ごし方について、心得ておいていただきたいことをお話します。

まず、学生として自覚をもって取り組むことです。皆さんは、将来、社会で活

躍する技術者を目指して本校に入学されたことと思います。入学試験に合格するという最初の大きな目標を達成されましたが、入学はゴールではなく、様々な可能性を秘めた未来への新たな出発点です。中学時代の同級生の多くが高等学校に進学され、あと3年間「生徒」として勉強を続けますが、皆さんは今日から「学生」となったのです。3年後に入試はありません。この高専では、5年一貫教育で、早い段階から高度な専門科目や複雑な実験にも取り組み始めます。皆さん方を指導するのは、深く学問を究めた博士や先端の企業技術者を経験した教授や准教授等の先生方です。「学生」としての自覚を持って、自ら主体的に取り組む習慣を身につけて欲しいと思います。

本校では、情報関連技術を含めた科学技術の進展に合わせた、教育プログラムを多く開設しています。その中の一つが「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」です。DX デジタルトランスフォーメーション時代を迎えた今日、人工知能 AI、膨大な様々なデータ、ビッグデータを処理するデータサイエンスなどを全学科の学生が学べるようにカリキュラムを編成しています。本校は、全国の高等教育機関の先陣を切って、文部科学省の認定校に令和3年度に認定されました。本校におけるそれぞれの専門学科の科目や専門科目の基礎となる一般科目などが体系的に編成されたカリキュラムを通して、皆さんが成長することを願います。

専攻科へ入学の皆さんは、本科で習得した学問を基に、より高度な科学と技術を学ぶこととなります。専攻科においても、国際的な教育水準を認定する日本技術者教育認定機構 JABEE 認定の「システムデザイン工学プログラム」や工学と農業を融合させた「アグリエンジニアリング教育プログラム」などがあります。様々なことに積極的にチャレンジして、一層深化した専門の学問と、複合的視野で課題を追求する力を身につけ、自分で考え行動できるように頑張ってください。

次に心得ておいていただきたいことは、人とのつながりを大切にすることです。現在、本校には約100名の教職員、皆さんを含めて約870名の学生がいます。同級生、先輩、教職員等、様々な人との出会いがあります。勉強や研究で出会う人のみならず、クラブ活動やその他の出会いも大切にしてください。本校には多くの体育系クラブと文化系クラブがあります。さらに、高専独特のロボットコンテスト、プログラミングコンテスト、デザインコンペティションなどもあります。仲間とともに、目標に向かって、共に努力することを体験して下さい。そして達成感も味わって下さい。このような経験は、皆さんの心身を鍛えてくれることでしょう。大分高専在学中に出会い、そこで生まれる人間関係は、将来きっと皆さんの人生を豊かで、彩り深いものにしてくれると思います。

最後に、保護者の皆様にお願いがございます。新入生はこれからの新たな環境で学力と体力が飛躍的に向上するだけでなく、精神的にも大きく成長します。その過程において、さまざまな悩みを抱えながら成長していく大切な時期です。本

校では、スクールカウンセラーなどの専門職スタッフとの連携も強化しつつ、教職員一丸となって学生の教育と支援に全力を尽くす所存ですが、ご家庭での見守りや温かい励ましも不可欠です。保護者の皆様のご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

結びに当たり、大分高専における皆さんの学生生活が、実り多きものであり、皆さんの生涯にあって、輝く青春の1ページとなることを、心からお祈りして、私の式辞といたします。

令和4年4月5日

独立行政法人国立高等専門学校機構

大分工業高等専門学校長 山口利幸